



◆参加者メンバーの皆さんのコメントです

昔、商売繁盛を願って江戸から大山までの道をたった2日歩いたというコースを5回に分けてゆっくり巡るという贅沢な企画に参加させていただきました。幾度となく下見をしてくださったCLのおかげで道迷いもなく的確な解説にうなずきながら楽しく歩くことが出来ました。それでも時には4万歩を超えるハードな回もありましたが、メンバーの励ましに力をもらい念願の全行程を踏破して、山頂を踏むことが出来ました。わたしは今テーマを決めてそれをやり遂げる達成感を存分にあげています。リーダー・そしてメンバーの皆様、本当にお世話になりました。

Y・M

大好きな山 大山。

その山に向かって江戸からの大山街道。リーダーの何回もの下見のおかげで歩くことができました。参加出来なかった途中の1回分は実施記録を見ながら一人でノンビリ完結したいとおもいます。CL・メンバーの皆様本当に有難う御座いました。

S・F

大山詣を目指し大山街道を歩いた往時の旅におもいを馳せながら歩きました。素敵な企画でした。又御願います。

U・K

10ヶ月に渡る5回の大山街道の山行お疲れさまでした。参加させていただきました有難う御座いました。昨年5月の1回目は出発早々特急さがみが早朝の地震で25分遅れになり心配になりましたが、無事に赤坂見付駅に着きました。赤坂見付の地下通路は天井が星座で埋め尽くされて光っていたのが印象的でした。起点の赤坂御門跡で記念撮影をして出発し二子玉川の渡しまで約20Km延々歩きました。多摩川を見たとき電車、バスで移動している所を歩けてしまうことに改めてビックリしました。

3回目は雨で日程が変更になり、わたしは同窓会とぶつかり、残り5kmを残し先に失礼しました。翌週一人で残りを歩いたのですが、間違えて史跡の隣の道を通ったり戻ったり、史跡なのかどうかも半信半疑だったり、史跡の概要もままなりません。CLが毎回二度も三度も下見をされて間違いのないようにスムーズに案内してくれている事に心から感謝しています。私も毎回詳細道路地図に大山街道を落とし込んで何とかCLの説明が理解できるように準備し一緒に歩かせて頂く事で、大山街道について人様に説明出来そうな気がしてきました。

山に登るだけでなく、先人の軌跡を知ることで新たな視点でものを見る事が出来るような思いです。本当に有難う御座いました。又一緒に参加された皆様にも楽しく大山街道を歩くことが出来、御礼を申し上げます。

O・K

昨年の5月5日の9時15分に赤坂見付をスタートし5回に分けて歩いた「大山街道を歩く」が3月15日11時15分に大山の頂上を踏み完歩しました。シャッターのしまった大山阿夫利神社奥の院に向かい、心の中でお礼を言いました。このように数回に分けたシリーズの山行計画はTTCにとって初めての事ではないかと思えます。ある程度の期間をかけなければ達成出来ない目標を立てる企画も良いものだと感じました。東海道五十三次や中山道を歩く方の気持ちを垣間見る事が出来ました。傘をさして歩いたり大山街道の痕跡を説明付きで見たり、有意義な時を過ごす事が出来ました。

「大山街道を歩く」を計画するにあたり、参加者が迷わず歩く事が出来るよう毎回数度の下見や各所の方々とのおふれあいを盛り込んだり、度重なる雨での順延にもかかわらず頑張り続けた計画者兼CLに「有難う御座いました」と御礼をいいたいと思えます。

S・K